

事 業 報 告 書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 明和会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島 20-1
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和 62 年 8 月 26 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 62 年 9 月 3 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	辻村 享	辻村外科病院管理者
常務理事	辻村 恵美	
理 事	青島 眞理子	
同	辻村 和紀	
同	辻村 優次	
同	辻村 修三	
同	青島 忍	
監 事	須藤 裕昭	
同		
評 議 員		
同		
同		

- 注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	辻村外科病院	愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島 20-1	一般病床 60床 療養病床 60床 [医療保険 60床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設			入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
なし		

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

307

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

開催年月日	議 決 事 項
令和4年5月28日	令和3年度決算案承認の件
令和5年3月18日	令和5年度予算案について

注) (7) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

開設年月日	
平成 年 月 日	なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

指定年月日	
平成 年 月 日	なし

(9) そ の 他

特筆すべき項目なし

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

〔決算様式3-2〕

法人名 医療法人明和会 辻村外科病院
所在地 刈谷市井ヶ谷町桜島20-1

※医療法人整理番号 307

(※ 上記は記載する必要なし)

貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	2,523,289	I 流 動 負 債	46,156
現金及び預金	2,193,917	支払手形	
医業未収金	269,192	買掛金	18,073
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	10,615	未払金	27,417
前渡金		未払費用	
前払費用	3,127	未払法人税等	101
繰延税金資産		未払消費税等	
その他の流動資産	46,438	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	894,480	前受金	
1 有形固定資産	633,365	預り金	565
建物	407,161	前受収益	
構築物	10,442	引当金	
医療用器械備品	12,987	その他の流動負債	0
その他の器械備品	22,287	II 固 定 負 債	112,710
車両及び船舶	5,771	医療機関債	
土地	130,789	長期借入金	112,710
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産	43,928	引当金	
2 無形固定資産	22,908	その他の固定負債	
借地権		負債合計	158,866
ソフトウェア	22,512	純資産の部	
その他の無形固定資産	397	科 目	金 額
3 その他の資産	238,206	I 出 資 金	96,000
有価証券	2,970	II 積 立 金	3,162,903
長期貸付金		別途積立金	1,500,000
役員等長期貸付金		繰越利益積立金	1,662,903
長期前払費用	36	III 評価・換算差額等	
繰延税金資産		その他有価証券評価差額金	
その他の固定資産	235,200	繰延ヘッジ損益	
	/	純資産合計	3,258,903
資産合計	3,417,769	負債・純資産合計	3,417,769

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

[決算様式4-1]

法人名 医療法人 明和会
所在地 刈谷市井ヶ谷町桜島20-1

※医療法人整理番号 307
(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,688,499
2 事業費用		1,764,879
本来業務事業利益		△ 76,380
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		△ 76,380
II 事業外収益		
受取利息	35	
その他の事業外収益	75,853	75,889
III 事業外費用		
支払利息	318	
その他の事業外費用	845	1,163
経常損失		△1,655
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産除却損		
その他の特別損失		
税引前当期損失		△1,655
法人税・住民税及び事業税	229	
法人税等調整額		229
当期純損失		△1,884

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

[決算様式2]

法人名 医療法人 明和会
所在地 刈谷市井ヶ谷町桜島20-1

※医療法人整理番号

		8	0	7
--	--	---	---	---

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録
(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	3,417,769 千円	/
2. 負 債 額	158,866 千円	/
3. 純 資 産 額	3,258,903 千円	/

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,523,289
B 固 定 資 産	894,480
C 資 産 合 計 (A + B)	3,417,769
D 負 債 合 計	158,866
E 純 資 産 (C - D)	3,258,903

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

医療法人明和会

理事長 辻村 享 殿

私は、医療法人明和会の令和2年会計年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 6 月 27 日

医療法人明和会

監事 須藤 裕昭